

## APRC2017 最終日です (DAY4)

本日 (3/25) の APRC2017 (第6回国際結核肺疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会) の模様を簡単にご報告します。

### シンポジウム 17 患者中心の結核ケアとサポート



台湾、日本、オーストラリアの経験が発表されました。

サイマルの予定がなくなり、急きょ複十字病院の吉山先生に日本語発表分を座長に通訳し、全体討議では、日本語発表を英語に訳してくださいました。

また、会場からは、このテーマは、高まん延国でも大きな課題であり、引き続きこのセッションを続けていただきたいという要望が出ました。

### シンポジウム 21 結核対策：法令と政治的関与

座長に参議院議員の高階恵美子先生を迎え、また演者には、おなじく参議院議員の武見敬三先生をはじめ、フィリピンの国会議員とグローバルファンドの國井修先生にお越しいただきました。



## 市民公開講座 1



ユニオンで推奨している結核患者とその家族のための禁煙プログラムについて、開発者と、日本、中国、フィリピンの経験を聞くことができました。

## 市民公開講座 2



東京オリンピック・パラリンピック 2020 までに受動喫煙防止を実現するために、今の国会の現状を参議院議員の松沢先生に、日本がかかえる課題を中村正和先生に、そして韓国や WHO 西太平洋地域での先進的な取り組みをご発表いただきました。

## 閉会式



大会長の森先生から、本大会は、約 750 名の参加を得て、また多くの座長・演者また、スポンサーの皆様のお蔭で、無事終了することができましたとお礼の言葉がありました。さらに、副大会長の石川先生、組織委員長の工藤先生、財務委員長の貫和先生、事務局長の加藤先生を壇上で紹介されました。

大会長の森先生から、本大会は、約 750 名の参加を得て、また多くの座長・演者また、スポンサーの皆様のお蔭で、無事終了することができましたとお礼の言葉がありました。さらに、副大会長の石川先生、組織委員長の工藤先生、財務委員長の貫和先生、事務局長の加藤先生を壇上で紹介されました。



また、次回の開催地がフィリピンに決まったので、次期大会長からご案内がありました。

あっという間の 4 日間でしたが、無事終了することができました。

皆様 お疲れ様でした。

普及広報課